

中東知的財産ニュースレター Vol. 101

◆ 目次

1. 主要トピック

エジプト

- ・ EGIPA と国家女性評議会が協力体制を強化

クウェート

- ・ 大規模な取締活動により模倣品販売に従事していた店舗を閉鎖

カタール

- ・ デジタル商標サービスが始動
- ・ 税関が 7 月に大量の押収を報告

サウジアラビア

- ・ 著作者の同意なしに行われた詩作品の共有に罰金処分

アラブ首長国連邦 (UAE)

- ・ ドバイ税関が 35 トン以上の模倣品および密輸品を押収

2. 他のトピック

文末を参照のこと

◆ ニュース

1. 主要トピック

エジプト

- ・ EGIPA と国家女性評議会が協力体制を強化¹

¹ https://www.linkedin.com/posts/egipa-egyptian-intellectual-property-authority-903418341_%D8%AA%D8%B9%D8%A7%D9%88%D9%86-%D8%AB%D9%86%D8%A7%D8%A6%D9%8A-%D9%85%D8%B4%D8%AA%D8%B1%D9%83-%D8%A8%D9%8A%D9%86-%D8%A7%D9%84%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%8A-%D9%84%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D9%8A%D8%A9-ugcPost-7362215742114574339-HoQX?utm_source=share&utm_medium=member_android&rcm=ACoAAB4uUjoBeP27iGJs1KXVftfax5QIGWTlaw8

エジプト知的財産庁（EGIPA；Egyptian Intellectual Property Authority）と国家女性評議会（NCW；National Council for Women）が合同会議を開催し、知的財産と女性の地位向上に関わる協力関係の拡大について話し合った。

この会議の席上、NCW の会長を務める Amal Ammar 判事は、EGIPA 長官の Hesham Azmi 氏、同副長官の Mona Yahia 氏および両機関の代表団に対し歓迎の意を表した。この際に Ammar 判事は、知的財産権によって女性の文化遺産や手工芸品を保護するとともに、制作者の経済権と人格権を守るために自らの制作物を登録するよう女性たちに促すことが重要だと力説している。同判事はさらに、NCW が世界知的所有権機関（WIPO）と連携して知財関連の取組に積極的に参加するよう女性たちに促していることを強調した。

Azmi 氏は NCW による女性支援の活動を称賛し、女性の地位向上を目指してさまざまな産業部門で展開されている活動に EGIPA が深く関与している現状を説明した。同氏はエジプトの「国家知的財産戦略」（National Intellectual Property Strategy）を支える重要な基本理念について述べた上で、統一的な知的財産機関である EGIPA の設立により効率性が向上し、国内の利害関係者間での調整も進捗したと指摘している。

Yahia 氏は女性が創造性の育成に果たす重要な役割を強調し、女性によるイノベーションの保護と収益化に関する情報・教育・指針の提供を支援するという EGIPA の方針を確認した。

今回の合同会議では、WIPO との連携により日本国特許庁（JPO）の支援を得て 2025 年 10 月にエジプトで開催される「アジア・アフリカの知的財産および女性起業家に関する地域間フォーラム」（Inter-Regional Forum on Intellectual Property and Women Entrepreneurs in Asia and Africa）に関わる準備状況の見直しも行われた。EGIPA と NCW の協働は前記フォーラムの開催にとどまらず、両者は現在、2026 年の初めにナイル川沿いの都市アシュート（Assiut）で開催が予定されているカーペット業界関連のイベントに向けて調整作業を進めている。

クウェート

・大規模な取締活動により模倣品販売に従事していた多数の店舗を閉鎖²

2025 年の 8 月上旬、クウェート商工省（Ministry of Commerce and Industry）は、知的財産法と消費者保護法に関わるエンフォースメントを強化した。多数の行政地域で一斉に行われた大規模な現地調査の期間に 10,000 点を超える模倣品が押収され、商取引に関する各種の規制に違反していることが発覚した小売店 13 か所が閉鎖に追い込まれた。

今回の大がかりな措置は、商工省が現在、商業詐欺対策、消費者の権利保護および市場の公正性の強化に熱心に取り組んでいることを明瞭に示すものである。模倣品取引の抑止とコンプライアンス

² <https://www.arabtimesonline.com/news/shops-selling-counterfeits-face-shutdown-in-massive-crackdown-in-kuwait/>

の推進を目指す同省の職員たちも、今回のような組織的なエンフォースメントは今後も継続して実施されるという見通しを再確認している。

カタール

・デジタル商標サービスが始動³

カタール商工省知的財産保護局（Intellectual Property Rights Protection Department）が新たなデジタル・サービスを導入した。新サービス導入の目的は、商標関連の手続の効率性および利用性の向上である。

新サービスの発足に伴い、以下のような新たな要素が導入されている。

- ・ オンライン商標公報 ―― これまでの商標公報は活字版に限定されていたが、このたびオンラインの商標公報が利用できるようになった。これにより、出願人や権利者にとっては手続の透明性が拡大し、アクセス利便性が向上することになる。
- ・ 電子登録証 ―― 新サービスにより、デジタル・フォーマットによる商標登録証の発行が可能になり、迅速な手続処理と交付が可能になっている。

電子登録証への移行は徐々に進められる予定であり、移行期間中は従来の紙媒体による登録証もハードコピーの形で発行される。

・税関が7月に大量の押収を報告⁴

カタール税関総局（General Authority of Customs）は、カタールの国境を守り、違法な貿易の取締りを図る取組を強化しているが、このたび当局が2025年7月中に実施した一連の大規模な押収活動を報告した。

航空貨物税関長（Director of Air Cargo Customs）のYousef Muteb Al-Nuaimi氏の発言によれば、禁止薬物（主として睡眠薬）が絡んだ事件のほとんどは、脱税・施設規則・知的財産権侵害に関係した違反が発覚した後で発生している。

税関によるエンフォースメントは1年365日稼働しており、すべての入国ポイントにおいて職員が24時間体制で監視の目を光らせている、とAl-Nuaimi氏は指摘する。押収された睡眠薬は速やかに所轄の治安当局に移送されるが、禁止薬物以外の押収品は、事件が決着して法的な和解手続が終了するまで税関の倉庫に保管される。

さらに、高リスク貨物の特定や国境管理/検査プロセスの効率性向上に先端技術（統合リスク判定エンジンのシステム等）が果たす役割を、Al-Nuaimi氏は大いに重視している。

³ <https://cwbp.com/insights/news/2025/qatar-launches-digital-trade-mark-services>

⁴ <https://thepeninsulaqatar.com/article/18/08/2025/qatar-customs-reports-significant-seizures-in-july>

サウジアラビア

・ 著作者の同意なしに行われた詩作品の共有に罰金処分⁵

サウジアラビア知的財産総局（SAIP；Saudi Authority for Intellectual Property）は、詩作品を含む文芸的著作物を著作者の同意なしに共有または実演する行為は著作権保護法（Copyright Protection Law）に違反すると繰り返し警告してきた。

最近、ある者が個人的なソーシャル・メディア・チャンネルを通じて詩の朗読を配信し、そのコンテンツを許可なく営利目的に利用するという事件が起こり、当局は再び注意喚起を行っている。違反者は 5,000 サウジアラビア・リヤルの罰金を科され、当該コンテンツの削除を命じられた。

SAIP は、文芸的著作物または美術的著作物の無許可使用が訴訟や罰金その他の制裁につながる可能性がある、と念を押した上で、事前に権利者の承認を得ることの重要性を強調している。

アラブ首長国連邦（UAE）

・ ドバイ税関が 35 トン以上の模倣品および密輸品を押収⁶

ドバイ税関の発表によれば、同税関は航空貨物を対象として 2025 年で最大規模のエンフォースメントを実施し、ドバイ首長国の航空貨物センター全体で 3 か月余りにわたって行われた組織的な調査活動によって 35 トン超の模倣品・密輸品・不適合品を押収したという。

今回の調査活動がきっかけとなって押収された商品には以下のようなものがある。

- ・ 密輸品の紙巻タバコ 1,200 万箱
- ・ 模倣品の紙巻タバコ 670 万箱
- ・ 基準に適合しない化粧品 37,110 点
- ・ 無認可の電子部品 3,632 点
- ・ 国際的な有名ブランドの模倣品 10,520 点

今回の大規模な掃討作戦は、知的財産権を保護し、安全な取引慣行を保証し、国際商取引のための安定した地域ハブとしてのドバイ首長国の地位を向上させるという目標に向けて、ドバイが真摯に取り組んでいることを明確に示すものである。

ドバイ税関長（Director General of Dubai Customs）の Abdulla Busenad 氏は、高度の訓練を受けた調査チームに支えられた先進的なシステムやデータ駆動型の監視ツールが、疑わしい貨物の特定に重要な役割を果たすと力説している。ドバイ税関知的財産権部（IPR Department）の戦略的優先

⁵ <https://gulfnews.com/world/gulf/saudi/sharing-poems-without-authors-consent-now-attracts-sr5000-fine-in-saudi-arabia-1.500228855>

⁶ <https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/mobile/pages/newsdetails.aspx?itemid=2117>

課題は、安全な税関の運営、国家の安全を守ること、ドバイの経済成長を支援しつつブランド権利者を保護することである、と税関長は述べている。

また、ドバイ税関の知的財産権部は商標権者との協力関係の維持を重視しており、権利者との協力の下で、税関職員を対象とした特別な研修講座を実施したり、環境への影響を軽減するため押収された模倣品を環境に配慮した方法でリサイクルしたりといった活動を展開している。

今回のような積極的なエンフォースメントは、模倣品や商業詐欺を取り締まることにより海外の権利者や投資家の間での信頼強化を目指すというアラブ首長国連邦のより大きな努力目標に合致するものである。

2. 他のトピック

バーレーン

- ・人工知能時代の知的財産：AI が生成した創作物は誰のもの？

<https://www.legal500.com/developments/thought-leadership/intellectual-property-in-the-age-of-artificial-intelligence-who-owns-ai-generated-creations/> (2025 年 8 月 4 日)

エジプト

- ・エジプトの専門サービス業者 Abu-Ghazaleh Global Digital がエジプト特許庁の WIPO 案件に関する電子アーカイブ・プロジェクトを完了

<https://agip-news.com/news.aspx?id=77291&lang=en> (2025 年 7 月 24 日)

イラク

- ・ガン治療法およびスマートテクノロジー部門の技術革新に対してイラクが特許を付与

<https://shafaq.com/en/society/Iraq-grants-patents-for-cancer-therapy-and-smart-tech-innovations> (2025 年 7 月 28 日)

ヨルダン

- ・ヨルダンにおける模倣品と無許可輸入品：法的リスク、課題、実践的な解決策

<https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=2aac413f-bd7e-4b06-86dd-285652e6b149> (2025 年 8 月 19 日)

クウェート

- ・クウェートにおける商標および知的財産の不正使用

<https://kuwaitlawyer.net/misuse-of-trademarks-and-intellectual-property-in-kuwait/> (2025 年 8 月 5 日)

- ・クウェートの国際的アニメスタジオ MBVSION スタジオとの契約により韓国がクウェートのアニメ作品を翻案

<https://www.broadcastprome.com/news/south-korea-to-adapt-kuwaiti-animation-ip-in-deal-with-mbvision-studios/> (2025 年 8 月 5 日)

オマーン

- ・ オマーンの農業改革が生産性の向上や環境的持続可能性の推進に貢献

<https://omannews.gov.om/topics/en/79/show/123766/> (2025 年 8 月 10 日)

パキスタン

- ・ 特許、公益、そしてヘルスケア：パキスタンの強制実施許諾に対する法的視点

<https://thefinancialdaily.com/patents-public-interest-and-healthcare-a-legal-perspective-on-compulsory-licensing-in-pakistan/> (2025 年 8 月 20 日)

カタール

- ・ カタールは 2030 年までに特許付与件数を 10 倍に増やす意向

<https://thepeninsulaqatar.com/article/31/07/2025/qatar-aims-to-multiply-patent-output-tenfold-by-2030> (2025 年 7 月 31 日)

サウジアラビア

- ・ 半固形製剤の患部への正確な送達に用いられる「Flexpen」技術についてタイバ大学 (Taibah University) が特許を登録

<https://www.spa.gov.sa/en/N2373934> (2025 年 8 月 6 日)

- ・ サウジアラビア税関が記録した禁輸品の押収件数が 1,626 件に

https://saudigazette.com.sa/article/654024/SAUDI-ARABIA/Saudi-customs-seize-over-1600-contraband-shipments-in-security-push#goog_rewarded (2025 年 8 月 9 日)

- ・ サウジアラビアが高級飲食店経営に関して 12 の新ルールを施行

<https://www.caterermiddleeast.com/news/saudi-enforces-12-new-rules-for-fine-dining-operations> (2025 年 7 月 23 日)

トルコ

- ・ 特許訴訟比較ガイド

<https://www.mondaq.com/turkey/intellectual-property/1661128/patent-litigation-comparative-guide> (2025 年 8 月 4 日)

- ・ トルコ法における比較広告の扱い

<https://www.mondaq.com/turkey/advertising-marketing-branding/1662710/comparative-advertisements-in-turkish-law> (2025 年 8 月 7 日)

- ・ トルコにおける商標登録の基本ステップ

<https://www.karanfiloglu.av.tr/en/essential-steps-for-trademark-registration-in-turkey/> (2025 年 8 月 9 日)

- ・ 欧州の重要な先例：競業者に関する陳述書がもたらす法的帰結とそれがトルコについて持つ意味

<https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=e2388c9d-cf09-4b80-bbb2-4cad62e51263> (2025 年 7 月 23 日)

- ・ 著作権侵害訴訟でトルコの放送局の弁護士を務めた大手法律事務所 Baker & McKenzie が 596 万カナダドルの損害賠償を獲得

<https://www.bakermckenzie.com/en/newsroom/2025/08/turkish-broadcaster-copyright-infringement-suit> (2025 年 8 月 18 日)

- ・ トルコではエンフォースメントの欠落により国際的ブランドがまだ脆弱な状態にあることを特別報告書が暴露

<https://www.worldtrademarkreview.com/article/special-report-exposes-the-enforcement-gaps-leaving-global-brands-vulnerable-in-turkiye> (2025 年 7 月 23 日)

- ・ トルコ特許商標庁の周知商標登録の現状と不確かな未来

<https://www.mondaq.com/turkey/trademark/1658762/the-current-status-and-uncertain-future-of-the-turkish-patent-and-trademark-offices-well-known-trademark-registry> (2025 年 7 月 31 日)

アラブ首長国連邦 (UAE)

- ・ 技術企業に優しい法域：スタートアップ企業がキプロスとアラブ首長国連邦を選ぶ理由

<https://startups magazine.co.uk/article-tech-friendly-jurisdictions-why-startups-choose-cyprus-and-uae> (2025 年 8 月 20 日)

- ・ ドバイ税関が密輸品と模倣品の取締りにより 1,800 万箱のタバコを押収

<https://www.thenationalnews.com/news/uae/2025/08/12/dubai-customs-seizes-18-million-cigarettes-in-clampdown-on-smuggled-and-counterfeit-goods/> (2025 年 8 月 12 日)

[特許庁委託]

中東知的財産ニュースレター Vol. 101

[著者]

Saba Intellectual Property

SABA
INTELLECTUAL
PROPERTY

[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)

2025 年 9 月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、Saba Intellectual Property が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。